

マッドガード取付要領書

JAOS MUD GUARD
Installation Instructions

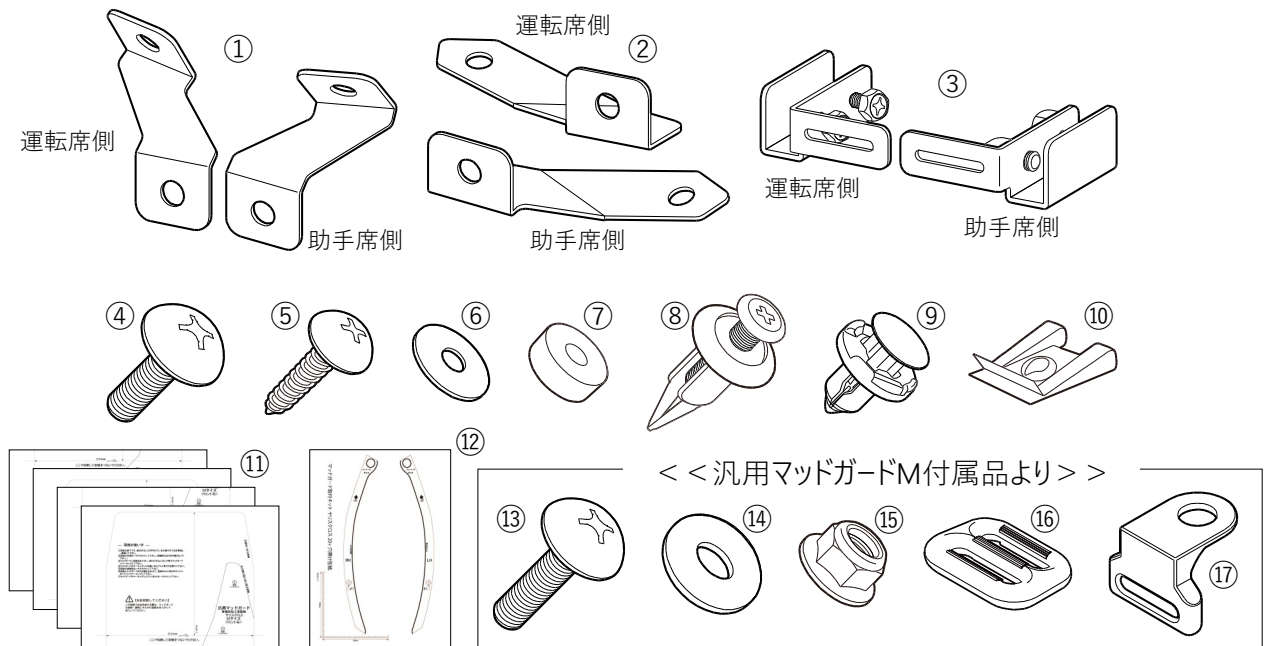
Vehicle Application
TOYOTA YARIS CROSS (20.08-)

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.5時間 1.5-hours	必要工具 スパナ(HEX10) TOOL プラスドライバー(#2,#3) クリップクランプツール 木エドリル(7.0mm,8.0mm,9.0mm) カッター,ライター ハサミ,マスキングテープ,鉛筆
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		




部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① ブラケットフロント 左右 BRACKET FRONT Lh/Rh	各1	⑩ スピードナット SPEED NUT	4
② ブラケットリヤ 左右 BRACKET REAR Lh/Rh	各1	⑪ 型紙(前後各2枚) PAPER PATTERN A (Fr/Rr 2ea.)	各1
③ ベルトステー フロント 左右 BELT BRACKET FRONT Lh/Rh	各1	⑫ 穴開け型紙 PAPER PATTERN B	1
④ トラスボルトM6-15 CROSS RECESSED HEAD SCREW	2	< < 汎用マッドガードM付属品より > >	
⑤ タッピングスクリューM5-20 TAPPING SCREW	6	⑬ トラスボルトM6-20 CROSS RECESSED HEAD SCREW	2
⑥ ワッシャーM5x18 PLAIN WASHER	6	⑭ ワッシャーM6x20 PLAIN WASHER	4
⑦ スパースーM6 SPACER	2	⑮ ナットM6 NUT	4
⑧ プッシュスクリュークリップ PUSH SCREW CLIP	2	⑯ ベルトアジャスター ADJUSTER	4
⑨ プッシュプルリベット PUSH PULL RIVET	2	⑰ ベルトステー リヤ BELT BRACKET REAR	2



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

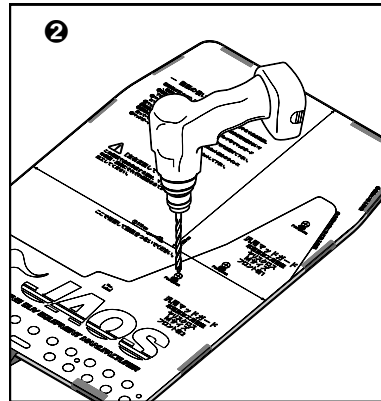
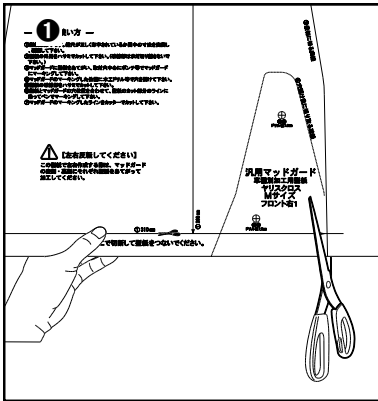
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



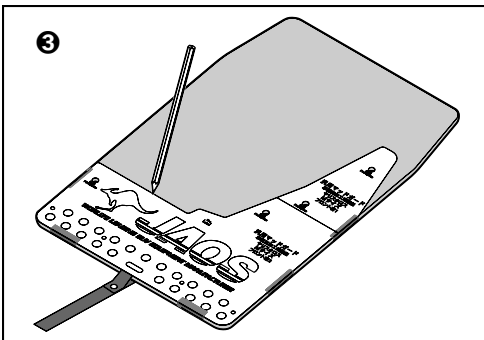
取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1.汎用マッドガードM(別売)を型紙の形状にカットします。



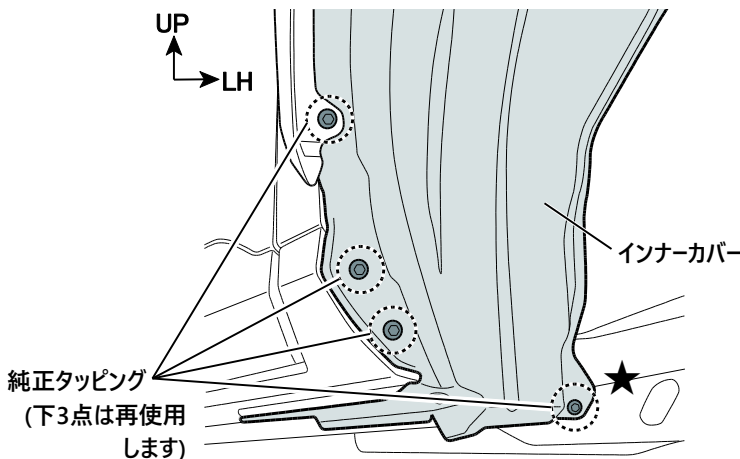
- ・型紙①の**実線**をハサミでカットしていきます。(①)
※穴開け加工前に**破線**を絶対に切らないでください。
- ・型紙とマッドガード本体を揃え、マスキングテープなどで固定します。
- ・ビスを通す穴を穴開けポンチまたは木工用ドリル等(8.0mm・9.0mm)を使用して開けます。(②)
※型紙を裏返し、反対側のマッドガードの穴開け加工をしてください。穴開け加工は4枚全て行います。



- ・型紙をマッドガード本体から外し、型紙の**破線**をハサミでカットしていきます。
- ・マッドガード本体に開けた穴へカットした型紙を合わせ、本体へカットラインを鉛筆などで罫書いていきます。(③)
※型紙を裏返し、反対側のマッドガードの加工をしてください。罫書きは4枚全て行います。
- ・罫書いた線に合わせ、カッターやハサミなどでマッドガード本体をカットします。

●フロント側の取り付け 説明は運転席側になります。助手席側も同様の作業を行います。

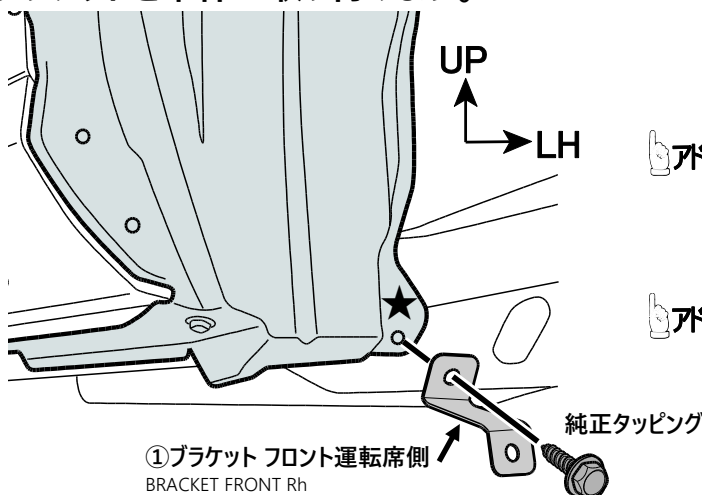
2.純正インナーカバーを取り外します。



- ・タイヤハウス内後方のインナーカバーを固定している純正タッピングを取り外します。

👉**アドバイス** 取り外した純正タッピングは下3点を再使用するので保管しておきます。

3.ブラケットを車体へ取り付けます。



- ・★印の箇所にはブラケット①を純正タッピングを使用して仮組みします。

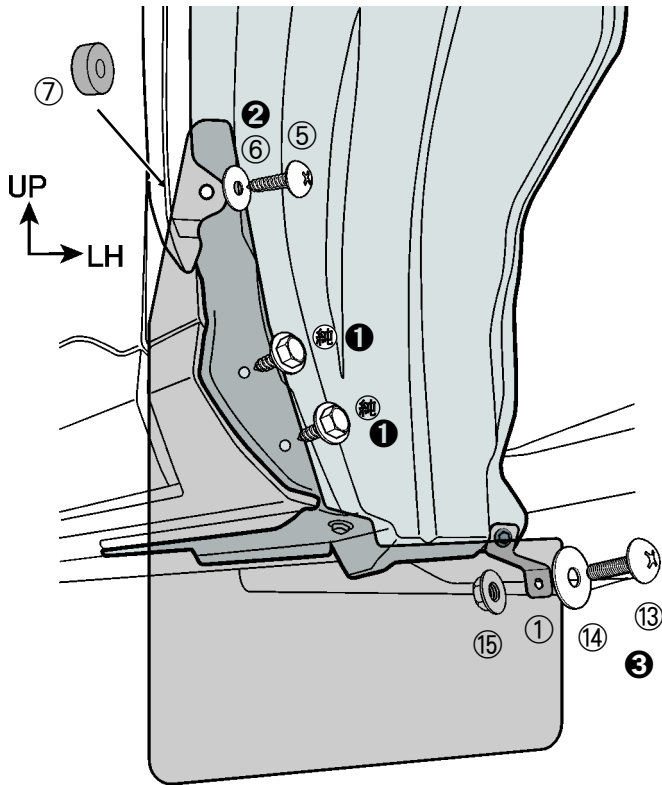
👉**アドバイス** ブラケットの左右に注意してください。マッドガードが取り付け穴面が、車両内側方向にオフセットします。

👉**アドバイス** ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

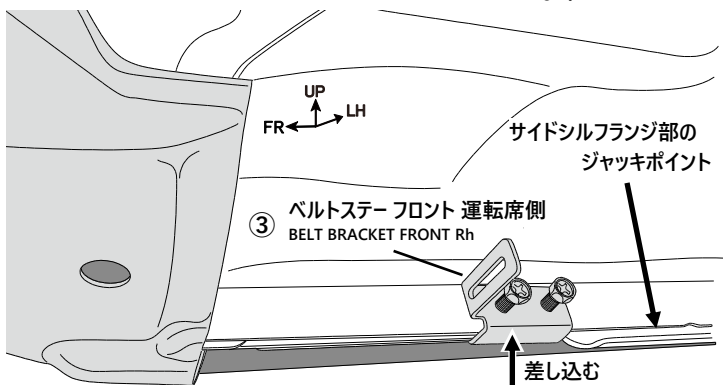
①ブラケット フロント運転席側
BRACKET FRONT RH

4. マッドガードを取り付けます。

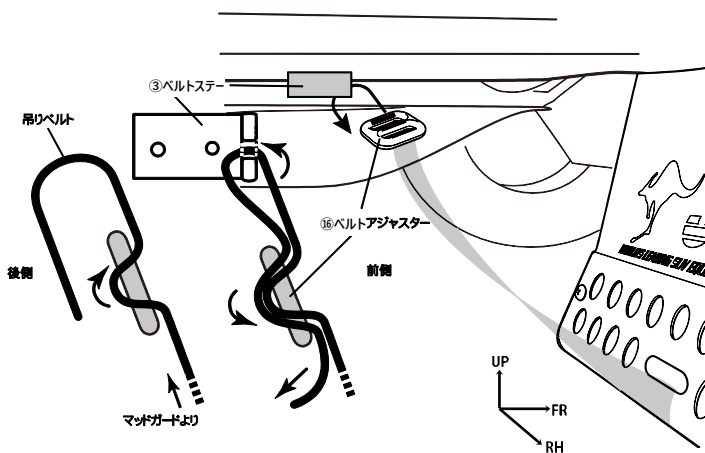


- ・切り抜きたマッドガードの穴位置と取り外した純正タッピングの穴位置・ブラケット①の穴位置を合わせます。
- ・ブラケット①を仮組みした純正タッピングを本締めします。
- ① マッドガードの穴4点中、中側2点を純正タッピングにて仮止めします。
- ② 上側1点をマッドガードと車体の間にスペーサー⑦をはさみ、M5-20タッピング⑤・M5ワッシャー⑥を使い仮止めします。
- ③ 下側1点をマッドガード側から汎用マッドガードに付属しているM6-20トラスボルト⑬・M6ワッシャー⑭を、ブラケット①側でM6ナット⑮にて仮止めします。
- ・マッドガードの位置バランスを整え、①～③の箇所を本締めします。

5. ベルトステーを車体へ取り付けます。(図は運転席側のフロントタイヤハウス後方底部～サイドシル前方裏側周辺部)

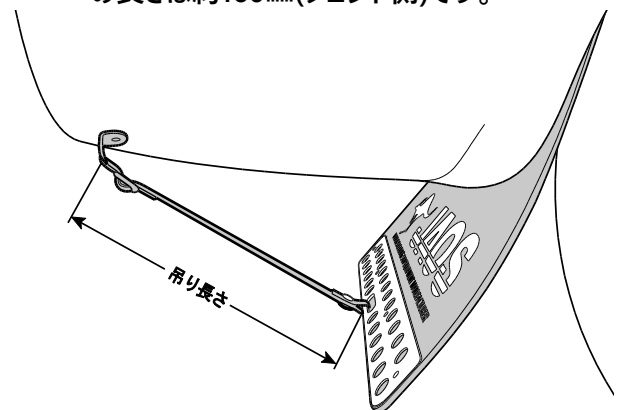


- ・サイドシルのフランジ部にあるジャッキポイントの前側にベルトステー③を取り付けます。



- ・マッドガードのベルトをアジャスター⑬に通してからベルトステー③へ通します。

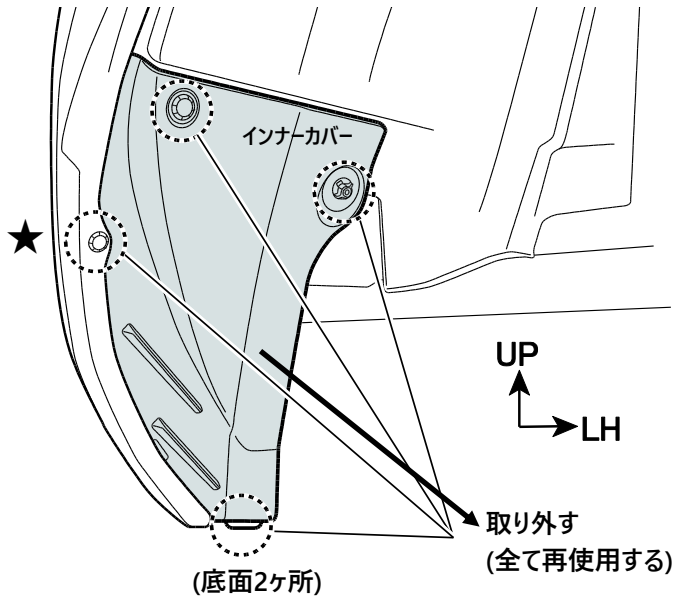
ⓘ アドバイス ベルトの長さの調整はあくまで任意ではありますが、弊社推奨のステー⇄マッドガード間のベルトの長さは約160mm(フロント側)です。



- ・ベルトの端点の処理は汎用マッドガードMの取付要領書を参考に処理をしてください。

●**リヤ側の取り付け** 説明は運転席側になります。助手席側も同様の作業を行います。

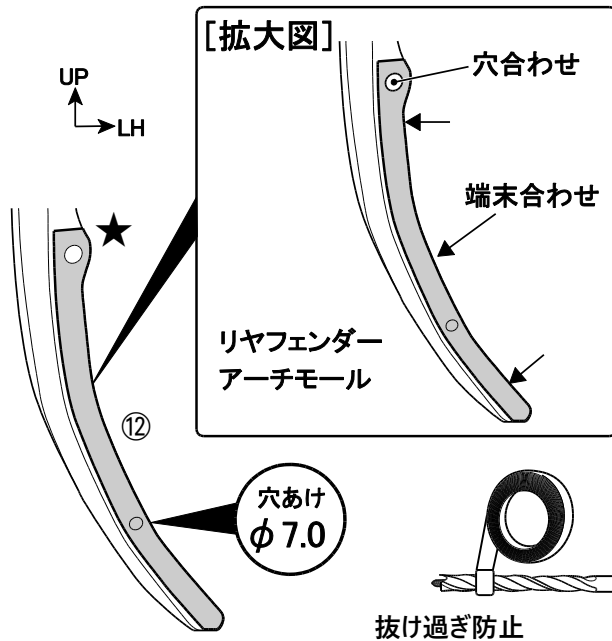
6. **インナーカバーを取り外します。**



・タイヤハウス内後方のインナーカバーを固定している純正クリップ・ナットを取り外します。

👉**アドバイス** 取り外した純正クリップ・ナットは全て再使用するの保管しておきます。

7. **フェンダーアーチモールの穴開けをします。**



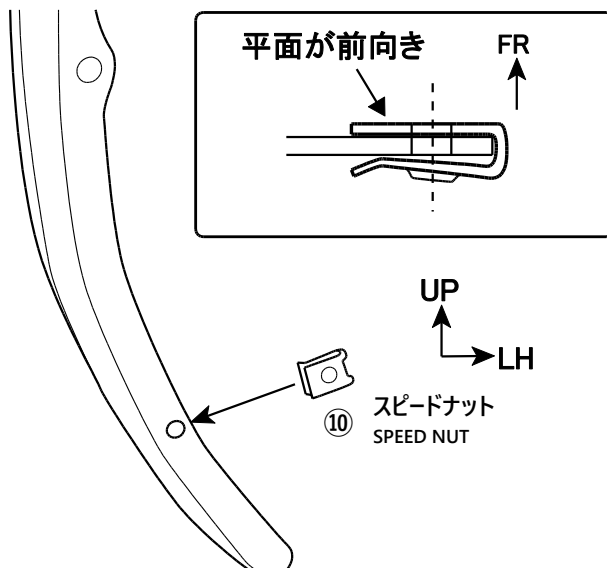
・穴開け型紙⑫をハサミでカットします。

・フェンダーアーチモールの★印の穴にカットした穴開け型紙⑫の上部の穴を合わせます。

・フェンダーアーチモールの端末に穴開け型紙⑫の端末を合わせマスキングテープなどで穴開け型紙⑫を固定します。

・図示の箇所を7.0mmの木工ドリルで穴開けをします。

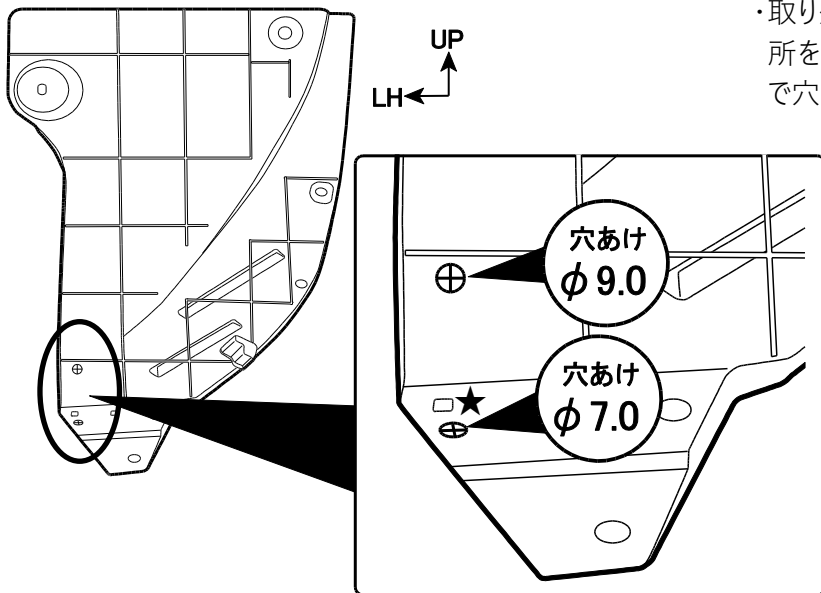
👉**アドバイス** 木工ドリルが穴開け直後に勢いよく抜けてバンパー裏面を傷つかない様、ドリルビット先端10mmくらいのところにマスキングテープを厚く巻くと抜け過ぎません。



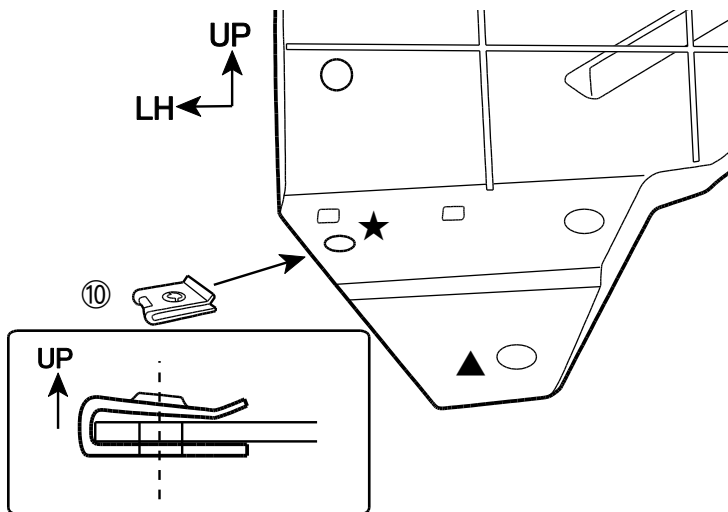
・穴を開けた個所にスピードナット⑩を差し込みます。

👉**アドバイス** スピードナット⑩には方向性があり、タッピングの挿入方向が平面側になります。

8. インナーカバーに加工をします。



- ・取り外したインナーカバーの下部にあるケガキ○の2ヶ所を木工ドリル(垂直側面9.0mm、水平底部7.0mm)で穴を開けます。

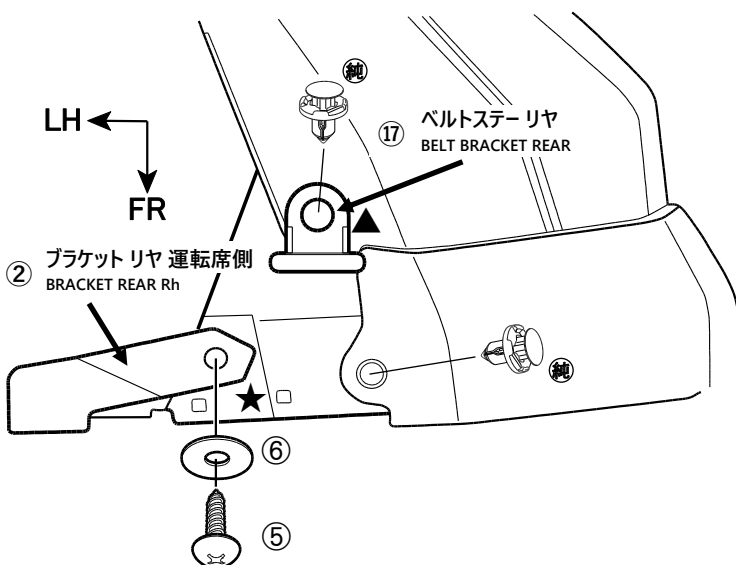


- ・★印の箇所へスピードナット⑩を取り付けます。

- ・インナーフェンダーを車両へ取り付けます。

ⓘ アドバイス インナーフェンダーを取り付ける際に底面2ヶ所の固定は次項の手順で行ってください。

車両装着後のバンパー・インナーカバー底面周辺

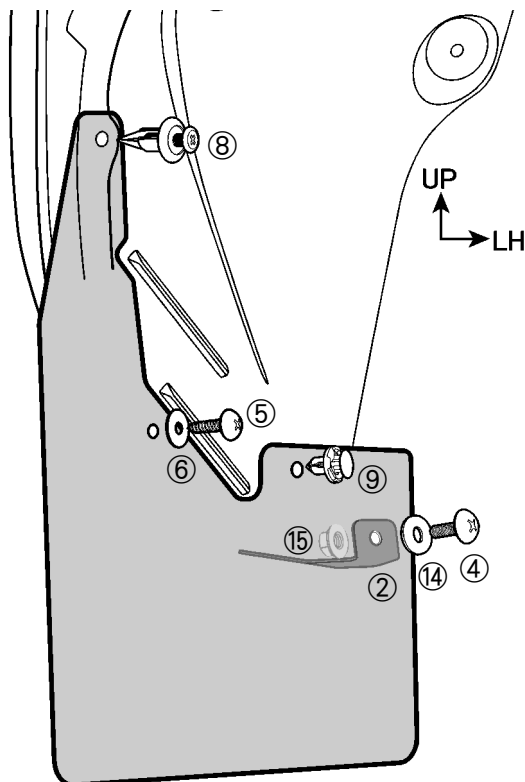


- ・スピードナット⑩を取り付けた★印の箇所にブラケットリヤ②をM5-20タッピング⑤・M5ワッシャー⑥を使い仮止めします。

- ・インナーフェンダー底面の▲印の箇所の固定は汎用マッドガードに付属しているベルトステー⑰と一緒に車両へ取り付けます。

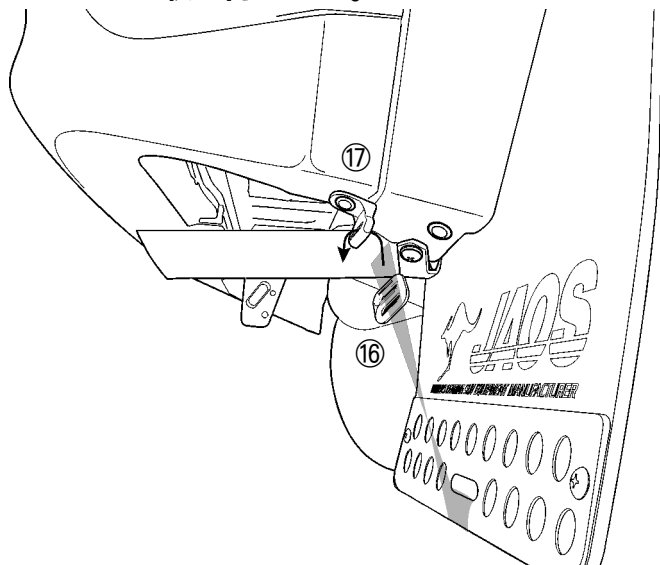
ⓘ アドバイス ブラケットの左右に注意してください。マッドガードが取り付け穴面が、車両内側方向にオフセットします。

9. マッドガードを取り付けます。



- ・切り抜きたマッドガードの穴位置と取り外した純正クリップ・ナットの穴位置・ブラケット②の穴位置を合わせます。
- ・マッドガードの穴4点中、上側1点をプッシュスクリュークリップ⑧にて固定します。
- ・中外側1点をM5-20タッピング⑤・M5ワッシャー⑥を使い仮止めします。
- ・中内側1点をプッシュプルリベット⑨にて固定します。
- ・下側1点をマッドガード側からM6-15トラスボルト④・汎用マッドガードに付属しているM6ワッシャー⑭を、ブラケット②側でM6ナット⑮にて仮止めします。
- ・マッドガードの位置バランスを整え、中外側1点、下側1点の箇所を本締めします。

10. ベルトを取り付けます。



- ・マッドガードのベルトをアジャスター⑯に通してからベルトステー⑰へ通します。
- 👉 **アドバイス** 弊社推奨のステー⇄マッドガード間のベルトの長さは約140mm(リヤ側)です。
- ・ベルトの端点の処理をしてください。

使用上の注意事項

⚠️ 注意 点検整備を行ってください。

- ・長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分が無い等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。
- ・万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。

⚠️ 注意 薬品などの付着に注意してください。

- ・油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー・バッテリー液など）を付着させると、変色・シミの原因となりますので絶対に避けてください。
- ・万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布又は、セーム皮などで拭き取りよく洗い流してください。

⚠️ 注意 走行時は以下の点に注意してください。

- マッドガードを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差に干渉し易くなります。
- また、積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結(着氷)状態で使用した場合、車両やマッドガード及びその関連部品が破損する恐れがあります。